



横浜銀行 上海支店(香港駐在員事務所)

週間トピックス(2024.10.14~2024.10.25)

電話(上海)86-21-6877-6800 (香港)852-2523-6041

<トピックス>

(1) LPR0.25%引き下げ。主要銀行の預金金利も低下

- 中国人民銀行(以下、中央銀行)は10月21日、中国の政策金利に当たる貸出基礎金利(ローンプライムレート、LPR)の1年物、住宅ローン金利の目安となる5年物以上をそれぞれ0.25%引き下げた。資金供給量を増やし、景気回復を図る。
- 1年物、5年物を引き下げるのは7月以来3か月ぶり。前回の引き下げ幅は0.10%で、中央銀行はLPRの金利を操作する際は、0.10%程度の調整を行うことが多い。中でも1年物を1度に0.25%引き下げるのは異例となる。
- 中央銀行による利下げと住宅ローン金利の引き下げ政策を受けて、中国の主要商業銀行はそろって預金金利を引き下げた。引き下げ幅は定期預金で0.25%、普通預金で0.05%。これにより、標準金利は6か月物定期で1.00%、1年物定期で1.10%、3年物で1.50%などとなっている。

(2) 高速鉄道「放置駅」の稼働を急ぐ

- 国内大手メディアによると、中国で建設後に未使用や使用停止となっていた高速鉄道駅の再開や新規開業が進められており、直近1か月で少なくとも6駅が再開・開業した。地方経済振興を目的とした地元政府の働きかけが背景にあるようだ。
- 中国では高速鉄道の拡大にともない多くの新駅が建設されたが、周辺開発の遅れや利用者数の不足で未使用や休業となる駅が存在していた。最近では、こうした「放置駅」の稼働が進んでいる。海南省の和楽駅は2010年の完成後未使用だったが、今月15日に営業を開始した。河南省では4駅が人口増加と交通需要の高まりを背景に順次営業を再開しているほか、10月には2008年の開業以来未使用だった北京市と天津市を結ぶ京津城際鉄道の亦荘駅が開業した。

- 高速鉄道の建設・運営には、地方政府と鉄道会社の利害関係や利用者数、運用コストの問題が絡み合っている。中国国内のある大学教授は「旅客の利用距離や時間帯ごとの利用密度が予想と異なることはよくあり、旅客数が多く見積もられることが多い」と指摘している。放置駅の再稼働は地方経済振興の重要な一環であり、今後も地元政府の働きかけが続くとみられる。

(3) 高齢者旅行市場が好調推移

- 中国の高齢者旅行市場が好調だ。ある市場調査会社によると、60歳以上の高齢者旅行市場は新型コロナウイルス禍の行動制限を受け3分の1まで市場が縮小したものの、2023年にはコロナ前の水準に迫る1兆4077億元(@21円、約29兆円)まで回復した。同社によると、今年は前年比19%増の1兆6726億元(同上、約35兆円)になる見通しである。
- 高齢者の旅行市場拡大は、ライフスタイルの変化が背景にある。現在の高齢者は、中国経済の高度成長期に収入が増加したことに加え、住宅市場の活況を背景とした住宅売買による資産形成に成功し、定年退職後も余裕のある生活を送る人が多く存在する。安定的な暮らしを手に入れたことで、定年退職後の趣味を楽しむというライフスタイルの変化が旅行市場発展の一翼を担っているとみられる。
- 国家衛生健康委員会によると、2035年頃に60歳以上の人口は4億人を突破するとみられており、今後高齢者の旅行市場はさらなる発展が期待される。中央政府は年初に「銀髪経済」と呼ばれる高齢者関連市場の活性化に向けた政策措置の中で、高齢者向け旅行市場の整備を発表している。中国国内の旅行業界では、高齢者をターゲットとした旅行商品の開発が益々加速する公算である。

(4) 【香港】2024年の小売売上高6%減少の見通し

- 英系の大手会計事務所によると、香港の2024年の小売売上高は前年比6%減少するとの見通しを発表した。2月時点では5%の増加を見込んでいたが、旅行者の消費行動の変化や香港ドル高の影響により個人消費が下振れしたことが主な要因となった。
- 1月から8月までの小売売上高は前年同期比7.7%減となった。大手会計事務所によると、個人消費の冷え込みの背景には本土から訪れる旅行者の間で体験や文化に触れることを重視する「コト消費」への関心が強まっていることに加え、海外旅行をする人の増加や、香港市民が近隣の広東省深センなどに出かけて買い物を行う「北上消費」の影響もあるとの見方を示した。
- また、香港での小売業の経営にかかるコストがその他の市場に比べ高額であることも問題視し、政府が補助金等により支援を行うべきであると主張した。

＜相場情報＞

（為替相場）（出所：ThomsonReuters、CloseRate）2024 年

	2024/10/14	2024/10/15	2024/10/16	2024/10/17	2024/10/18
1USD/CNY	7.0870	7.1194	7.1192	7.1236	7.1015
1USD/JPY	149.75	149.19	149.62	150.20	149.52
1CNY/JPY	21.1265	20.9600	21.0181	21.0926	21.0602
1CNY/HKD	1.0955	1.0910	1.0915	1.0912	1.0941
	2024/10/21	2024/10/22	2024/10/23	2024/10/24	2024/10/25
1USD/CNY	7.1189	7.1230	7.1252	7.1194	7.1199
1USD/JPY	150.83	151.06	152.75	151.82	152.30
1CNY/JPY	21.1842	21.2130	21.4326	21.3274	21.3890
1CNY/HKD	1.0919	1.0911	1.0903	1.0914	1.0913

（株式市場）（出所：ThomsonReuters）2024 年

	2024/10/14	2024/10/15	2024/10/16	2024/10/17	2024/10/18
上海総合	3,284.32	3,201.29	3,202.95	3,169.38	3,261.56
深圳総合	1,890.24	1,850.50	1,842.16	1,831.88	1,906.86
NY ダウ	43,065.22	42,740.42	43,077.70	43,239.05	43,275.91
日経平均	–	39,910.55	39,180.30	38,911.19	38,981.75
	2024/10/21	2024/10/22	2024/10/23	2024/10/24	2024/10/25
上海総合	3,268.11	3,285.87	3,302.80	3,280.26	3,299.70
深圳総合	1,936.97	1,953.64	1,956.56	1,938.81	1,974.65
NY ダウ	42,931.60	42,924.89	42,514.95	42,374.36	42,114.40
日経平均	38,954.60	38,411.96	38,104.86	38,143.29	37,913.92

（人民元基準金利）（出所：中国人民銀行HP）（年利、％）

普通預金	定期預金		貸出(LPR)	
利率	期間	利率	期間	利率
0.10	3 か月	1.10	1 年	3.15
	6 か月	1.30	5 年以上	3.60
	1 年	1.50		
	2 年	2.10		

以上

本レポートは、「亜州ビジネス中国産業データ&レポート」等より当行にて作成したものです。
 本レポートは情報提供のみを目的として作成したものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客さまご自身でご判断下さいませよう、よろしくお願い申し上げます。
 本レポートは信頼できると思われる情報に基づいて作成していますが、当行はその正確性を保証するものではありません。
 本レポートのご利用によりお客さまがいかなる損失、損害を受けられても当行は一切の責任を負いません。
 本レポートはお客さま限りでご利用くださいますようお願い致します。